

平成19年度の車両等の設備投資について

平成18年12月13日

ダイヤ改正などによる輸送サービスの改善及び安全・安定輸送の確保のために、平成19年度の車両及びコンテナの新製を下記のとおり決定いたしました。

1. 機関車の新製両数（28両）

(1) 電気機関車（24両）

EH200 3両（中央・篠ノ井線）

EH500 9両（東北・津軽海峡線）

EF210 10両（東海道・山陽線）

EF510 2両（東海道・北陸・湖西・信越・白新線）

(2) ディーゼル機関車（4両）

DF200 4両（函館・室蘭・千歳線）

（ ）内は主な使用線区

2. コンテナ貨車の新製両数

コキ106 150両

3. コンテナの新製個数

4000個（リース）

（参考）平成18年度の車両等の設備投資

(1) 機関車 25両

電気機関車 23両

ディーゼル機関車 2両

(2) コンテナ貨車 100両

(3) コンテナ 2000個